

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

臨床研究名称： 当施設における IgA 腎症を原疾患とした症例に対する腎移植成績

研究の目的

当施設においては 2006 年に現体制にて腎移植を開始して以来、186 例の腎移植を施行してきました（2024 年 6 月 21 日現在）。IgA 腎症を原疾患とする患者さんが 38 例と最多であります。同腎症は移植腎への再発がしばしば問題となり、報告により差はあるものの再発率は 9～61%とされています。当施設における、IgA 腎症を原疾患として腎移植手術を受けられた方について、背景や移植成績、再発の危険因子などを解析します。

研究実施期間： 実施許可日～ 2026 年 9 月 30 日

対象となる方： 2006 年 6 月 1 日～2024 年 6 月 21 日までの間、当附属病院にて腎移植手術を受けられた方

利用させていただきたい試料・情報について

（他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む）

当院のカルテに記録されている情報のうち、入院時および外来受診時の検査結果について、標記研究のために利用します。抽出する検査値等は以下のとおりです。

- ・ eGFR (mL/min) ・ HbA1c (%) ・ 血清 IgA 値 (mg/dL)
- ・ 拒絶反応発症の有無 ・ BK ウイルス腎症罹患の有無
- ・ 移植腎生着率 ・ その他の臨床上必要な項目

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して（これを匿名化といいます）、行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん／その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先

先進移植再生医学講座・村上礼一 0172-39-5057